

吉岡町災害廃棄物処理計画(案)に対するパブリックコメントの結果

募集期間:令和5年1月18日(水)~2月7日(火)  
 募集方法:メール、郵送、FAX、窓口持参  
 募集結果:提出人数 1名、意見数 5件

以下に寄せられたご意見、町の考え方、吉岡町災害廃棄物処理計画の修正の有無について記載します。

| No. | ご意見(原文表記)   | 町の考え方  | 災害廃棄物<br>処理計画<br>修正の有無 |
|-----|---|--|------------------------|
| 1   | 1 一次仮置場、二次仮置場、仮設処理施設等を設営する3ゾーン設定(図面を提示。ここでは省略)<br>理由 広域連携や焼却炉への搬出、現場での破碎、災害状況により使用できない場合への対応ができる。町内に複数の拠点を設け、平時は公園等として利用し、災害時には、災害廃棄物に係る拠点とすることができる。ゾーンを複数設けることにより、設営できない事態が発生する確率を下げることができる。   | 「町内に複数の拠点を設け、～」をはじめとする一連のご意見については、処理計画(案)P43(2)平時の部分において「仮置場の必要面積を考慮し、町内で偏りが生じないように、可能な限り地域毎に仮置場の候補地を選定しておく」としているところですが、今回のご意見については貴重なご意見と受け止め、当該部分の最下段に、以下の文言を追加します。<br><br><b>「複数の地点において、平時は公園等、災害時には災害廃棄物処理等も可能な拠点としての整備など、リスクを軽減する取り組みを進める。」</b> | 有                      |
| 2   | 2 上野田ゾーン<br>新規に広大な土地を取得し、通常は草原のような自然公園として活用し、災害発生時は、焼却施設への一次仮置場としての使用や、破碎が必要となった場合、騒音振動対策として十分な隔離距離をとることができる。そのためには、吉岡町が農地を含め大規模な土地の取得を行う必要がある。現在は、虫食い開発が行われておらず、住宅地からの距離も十分とれる位置に取得可能な土地が存在するが、今後もその条件が継続するとは限らない。ぜひ今取得していただきたい。<br>上野田公園も既設だが、住宅地に面しており、仮設処理施設等の設営は難しい。 |  |                        |
| 3   | 3 高浜ゾーン<br>高浜バイパスに隣接する公園等を拠点として設営する。広域連携や輸送面で利点がある。一方、災害廃棄物の拠点以外で災害対策に活用されることも想定される。  |  |                        |
| 4   | 4 前浜ゾーン<br>前橋浜川バイパスに隣接する河川敷、公園等を拠点として設営する。広い平地と広域連携や輸送面で利点がある。一方、災害廃棄物の拠点以外で災害対策に活用されることも想定される。また、水害発生時には被災し使用できない可能性がある。   |  |                        |
| 5   | 5 三本の矢<br>3ゾーンは、東西に長い吉岡町の地形的特徴を生かした連携した運用が可能と考えられる。1ゾーンだけでは、災害の種類により対応が困難になるかもしれないが、3ゾーンの違いを生かしていくことで、災害に強い吉岡町をデザインすることができると思います。   |  |                        |